

江戸まち塾

江戸・東京を楽しむ

江戸は当時、百万人を超えるほどの人が住む世界最大の都市でした。

その都市を支える物資の大量輸送は水路で行われたため、魚河岸のほか多数の河岸がつくられ、五街道の起点である日本橋をはじめとして、このあたりは多くの人で賑わうまちとなりました。そして今も二年に一度行われる山王祭など、江戸時代より受け継がれる文化が

このまちにはいくつもあります。

江戸まち塾では、江戸の歴史から現代に受け継がれる心意気まで、

第一人者を講師にお迎えして様々な視点から「江戸・東京」の魅力をお伝えします。

参加費は無料ですので、ぜひお気軽にお申込みください。

【主催】

日本橋六の部連合町会

京橋一の部連合町会

日枝神社下町連合

日本橋六の部連合町会青年部 日八会

京橋一の部連合町会青年部 京橋はじめ会

【協力】

日枝神社

日本橋地域ルネッサンス一〇〇年計画委員会

都市出版株式会社「月刊東京人」

【事務局】

東京建物株式会社

江戸まち塾係 TEL 03-3274-0140

参加費無料

お申込みはインターネット

<http://www.guidetokyo.info/>

もしくはファックス(裏面)にて

※お申込みは先着順により、各回定員(約100〜150名)

に達し次第、受付終了とさせていただきます。



第一回 九月十三日(水)

夕方六時〜八時

「山王祭と天王祭」

山瀬 一男氏

「江戸山王祭之図(レブリカ絵巻)」展示

東京建物日本橋ビル

(日本橋一・三十三)

二階コングレススクエア日本橋

第二回 九月二十六日(火)

夕方六時〜八時三〇分

「江戸下町の暮らし(仮)」

堀口 菜純氏

夕方六時四五分からを予定

「はしご乗りと木遣り等の演技披露」

(一社) 江戸消防記念会

夕方六時からを予定

東京スクエアガーデン

(京橋三・一)

五階東京コンベンションホール

第三回 十月十八日(水)

夕方六時〜八時

「文芸の中の下町(仮)」

山本 一力氏

東京建物日本橋ビル

(日本橋一・三十三)

二階コングレススクエア日本橋

